

分野別意見交換会報告書 【民生常任委員会】

開催日時： 令和6年(2024年)5月16日(木) 午後1時30分～午後3時30分

開催場所： 箕面市役所 本館3階 委員会室

団体名： びわの会(箕面認知症家族会)

出席者： びわの会 5名

出席議員： 中西委員長、桃山副委員長、名手委員、中嶋委員

傍聴者数：7名(うち委員外議員4名)

テーマ： 認知症家族介護の現状や家族会の課題など

(1)「びわの会」について(びわの会 会長より)

番号	項目	内容
1	びわの会の説明①	正会員は認知症の家族を介護している方、介護したことのある方。賛助会員は認知症問題に関心があり、本会の活動に賛同する方
2	びわの会の説明②	会結成から30年、正会員54名、賛助会員29名の計83名内、男性の会員は5名
3	びわの会の説明③	「介護の悩みを気軽に話し合える」「介護をする人が明るく元気で暮らす」をモットーに活動続ける

(2)介護体験談など

番号	項目	内容
1	出席者の体験談①	最初の3年位は個人の人格が変わり、受入れることができずに喧嘩や怒鳴り合いがあったが、それを過ぎると認知症を全て受入れるようになった。
2	出席者の体験談②	数年前に箕面市に転居してきたが、環境の変化が認知症を悪化させた。グループホームは入居費用が高額で生活が困窮した。
3	出席者の体験談③	親の認知症の介護に関して兄弟姉妹でトラブルが起こり不幸な結果となった。
4	出席者の体験談④	当初は自宅で家族のみで介護していたが、介護の後半はケアマネジャーに相談して要介護の認定を受けた。費用面などで家で介護するのが理想かもしれないが、限界はある。
5	出席者の体験談⑤	びわの会は認知症家族の心の支えである。認知症の介護を経験していない人に相談しても分かってもらえない。

(3)家族会の課題など

番号	項目	内容
1	びわの会の存続	新規入会者の減少。新たな入会者が新たな体験談を語ることが、びわの会の存続と発展につながる。
2	びわの会の役割	認知症家族の心のケアに加え、老人福祉施設でのボランティア活動、会員相互のレクリエーションを開催して気分転換を図っている。
3	びわの会の課題	高齢化で役員の仕事が担いづらくなっている。また介護中の場合、自宅から距離のある集いの場などに参加できない人がいる。